

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

2 February  
2017

平成29年2月3日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.671

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri

Yamatsuri Town

1957 - 2017



次 矢祭町合併 60 周年記念  
の 60 年へ

## 矢祭町名誉町民を SMC(株)高田会長へ推戴

### 名誉町民 推戴の経緯

高田氏は平成19年に矢祭町に1億円という多額の寄附をされ、町では高田氏の崇高な厚志を受けこれを「矢祭町高田基金」として教育環境の充実、進展に活用してきております。その功績は、未来を担う子供たちの人材育成に多大な貢献をしているとともに、深く尊敬に値すると思われるところであります。

また、空気圧制御製造メーカーとして、平成6年から矢祭工場の操業を開始し、町財政に



SMC(株)代表取締役会長  
高田 芳行氏

大きく寄与するとともに、地域の雇用が促進され、自立する町づくり、産業経済の振興にも多大な貢献をされたことを受け今回の推戴となりました。



高田氏へ贈られた推戴状と名誉町民章

# 矢祭町合併60周年 記念式典挙行

平成29年1月21日(土)午前11時より、ユールパル矢祭において矢祭町合併60周年記念式典が挙行されました。

式典は、大串副町長による開式のことばで始まり、古張町長式辞、鈴木町議会議長あいさつと進み、SMC(株)代表取締役会長高田芳行氏への名誉町民顕彰では、高田氏が海外出張中であつたため出席できず、推戴状と名誉町民章が会場入り口に展示してあることが報告されました。

その後、功労者表彰として特別功労表彰5人、功労表彰19人の方がそれぞれ表彰されることにも、16人の方と3つの団体への感謝状贈呈も行われ、受賞者を代表して片野隆元町議会議長が謝辞を述べました。

そして、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露と続き、古張教育長による閉式のことばで終了しました。

式典終了後は昼食会を催し、大柴鮫川村長の音頭での乾杯後、ノンアルコールでの会食が行われ、合併60周年を祝いました。



式辞を述べる古張町長

## 矢祭町合併60年の歩み

- 昭和32年
  - ・埴町大字中石井・下石井及び戸塚の区域を矢祭村に編入(面積118.91km<sup>2</sup>、人口11,983人、1,944世帯)
  - ・二代目村長に古張信二氏就任
  - ・広報「やまつり」第1号発刊
  - ・新庁舎開庁、庁舎位置が現在の位置に
  - ・町制施行、矢祭町となる
  - ・町議会議員一般選挙改選、議員定数減少条例施行で20名に
  - ・第1回矢祭町体育祭挙行
- 昭和39年
  - ・矢祭町合併10周年、町制施行5周年式典挙行
- 昭和41年
  - ・第1回矢祭町体育祭挙行
- 昭和42年
  - ・矢祭町合併10周年、町制施行5周年式典挙行
- 昭和45年
  - ・矢祭町武道館完成
- 昭和47年
  - ・矢祭町民号を実施
- 昭和48年
  - ・矢祭町章制定
- 昭和52年
  - ・国道118号線矢祭トンネル開通
- 昭和53年
  - ・矢祭町運動場完成
- 昭和54年
  - ・町長選挙、藤井達郎氏初当選
- 昭和57年
  - ・矢祭山友情の森オープン
- 昭和58年
  - ・町長選挙、根本良一氏初当選
- 昭和59年
  - ・町議会議員一般選挙改選、議員定数減少条例施行で20名から18名に改選
- 昭和60年
  - ・「85」ふくしま緑の百景「奥久慈矢祭山」堂々2位
  - ・矢祭工場団地完成
  - ・矢祭町民憲章制定
- 昭和61年
  - ・矢祭勤労者体育センター落成
- 昭和62年
  - ・合併30周年記念・公共事業総合落成式典挙行
  - ・矢祭山の新名所として「あゆのつり橋」開通
- 昭和63年
  - ・矢祭町名誉町民第1号に古張信二氏

◆感謝状表彰 (順不同・敬称略)

表彰区分	氏名	功績	表彰区分	氏名	功績
自治功労	菊池 友幸	町議会議員として2期8年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育行政功労	高信 由美子	矢祭町教育委員会教育長として、教育文化の向上に寄与した。
自治功労	菊池 金男	町議会議員として2期8年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育行政功労	二階堂 章信	矢祭町教育委員会教育長として、教育文化の向上に寄与した。
自治功労	金澤 重光	町議会議員として地方自治の進展に尽力した。	農業振興功労	佐川 富夫	農業委員会委員として13年間、地域産業経済の振興に貢献した。
自治功労	佐川 富夫	町議会議員として地方自治の進展に尽力した。	行政振興功労	(故) 豊田 富三	多年にわたり滝川渓谷の環境整備のため献身的に尽力した。
自治功労	鈴木 一徳	町議会議員として地方自治の進展に尽力した。	善行功労	菊池 利次	平成23年に多額の金圓及び絵を寄附し、観光振興に寄与した。
自治功労	廣野 吉雄	町議会議員として地方自治の進展に尽力した。	善行功労	石澤 壽子	平成17年より多年にわたり多額の金圓を寄附し、観光振興に寄与した。
自治功労	鈴木 俊二	矢祭町副町長として地方自治の進展に尽力した。	団体功労	矢祭ふるさと会 会長 滑川 源夫	会員相互の親睦及び矢祭町との情報交換を図り、町政発展に寄与した。
安全対策功労	鈴木 克昭	交通安全協会役員として24年在籍し、交通安全活動に尽力した。	団体功労	宝塚区 区長 小川 秀雄	区民バレーボール大会を45回連続開催し、行政区活動の模範として尽力した。
安全対策功労	熊田 雅光	多年にわたり施設を提供され、高齢者交通安全対策に尽力した。	団体功労	景観まちづくり会 会長 片野 盛好	長年にわたり青少年健全育成など、まちづくりの模範として尽力した。
教育行政功労	白石 勝夫	矢祭町教育委員会教育長として、教育文化の向上に寄与した。			

◆特別功労表彰 (順不同・敬称略)

表彰区分	氏名	功績
自治功労	根本 良一	矢祭町長として6期24年にわたり地方自治の進展に尽力した。
自治功労	片野 隆	町議会議員として5期20年にわたり地方自治の進展に尽力した。
消防功労	鈴木 桂語	団長として8年、団員として通算34年在籍し郷土の安寧に尽力した。
保健衛生功労	古張 武	学校歯科医として43年間、保健医療の充実に貢献した。
善行功労	藤井 俊宥	平成20年より多年にわたり多額の金圓を寄附し町発展に寄与した。



▲古張町長から表彰を受ける特別功労表彰者

◆功労表彰 (順不同・敬称略)

表彰区分	氏名	功績	表彰区分	氏名	功績
自治功労	菊池 清文	町議会議員として5期17年にわたり地方自治の進展に尽力した。	消防功労	佐川 嘉紀	消防団員として通算30年在籍し、郷土の安寧に尽力した。
自治功労	鈴木 敏男	町議会議員として5期17年にわたり地方自治の進展に尽力した。	消防功労	鈴木 太郎	消防団員として通算30年在籍し、郷土の安寧に尽力した。
自治功労	(故) 近藤 誠	町議会議員として3期12年にわたり地方自治の進展に尽力した。	安全対策功労	鈴木 一	交通安全協会役員として34年間に在籍し、交通安全活動に尽力した。
自治功労	富永 盛彦	町議会議員として3期12年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育文化功労	柴田 勝則	スポーツ推進員として34年間、町スポーツ振興に寄与した。
自治功労	菊池 忠夫	町議会議員として3期12年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育文化功労	(故) 佐川 芳正	スポーツ推進員として32年間、町スポーツ振興に寄与した。
自治功労	緑川 進	町議会議員として3期12年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育文化功労	本多 春子	スポーツ推進員として31年間、町スポーツ振興に寄与した。
自治功労	菊池 保行	町議会議員として3期12年にわたり地方自治の進展に尽力した。	教育文化功労	佐藤 庄平	町文化財保護審議会委員として31年間、町文化財保護に尽力した。
消防功労	菊池 保行	消防団員として通算31年在籍し、郷土の安寧に尽力した。	保健衛生功労	金澤 寛	学校医として31年間、保健医療の充実に貢献した。
消防功労	檜山 利男	消防団員として通算33年在籍し、郷土の安寧に尽力した。	保健衛生功労	金澤 雅代	学校薬剤師として32年間、保健医療の充実に貢献した。
消防功労	緑川 裕之	消防団員として通算36年在籍し、郷土の安寧に尽力した。			



1 式典に出席した表彰者・招待者  
2 大楽鮫川村長の音頭で乾杯し、スタートした昼食会

- 平成29年
  - ・合併60周年記念式典挙行
  - ・矢祭町名譽町民第2号に高田芳行氏
- 平成28年
  - ・町内5小学校閉校
  - ・矢祭小学校閉校
  - ・矢祭町初の地域おこし協力隊が着任
  - ・矢祭もつたない図書館10周年
  - ・合併60周年記念式典挙行
- 平成27年
  - ・矢祭町イメージキャラクター決定
  - ・「やまっぴー誕生」
  - ・矢祭小学校校歌完成
  - ・(作詞作曲…小林研一郎氏)
- 平成26年
  - ・石井幼稚園(43年、東館幼稚園(36年)が閉園
  - ・やまっぴーこども園が開園
  - ・第1回やまっぴー元氣祭開催
- 平成25年
  - ・矢祭町消防団「金ばれん」受賞
  - ・第1回やまっぴー元氣祭開催
- 平成24年
  - ・高齢者温泉サロン事業スタート
  - ・町体育協会設立50周年
  - ・矢祭町消防団「金ばれん」受賞
- 平成23年
  - ・東日本大震災発生、役場に避難者受入対策本部設置
  - ・IP告知端末の導入
- 平成22年
  - ・全国で初「子ども司書」誕生
  - ・東日本大震災発生、役場に避難者受入対策本部設置
- 平成21年
  - ・医療助成制度「スタート
  - ・中学校卒業まで医療費無料「子ども医療助成制度」スタート
  - ・東京都品川区にアンテナショップ「もつたない市場」出店
- 平成20年
  - ・町議会議員一般選挙改選、議会議員10人を選出
  - ・議会議員報酬日当制スタート
- 平成19年
  - ・町長選挙、古張允氏初当選
  - ・矢祭もつたない図書館オープン
  - ・矢祭町消防団「民友旗」受賞
  - ・町議会議員一般選挙改選、議会議員10人を選出
- 平成18年
  - ・合併50周年記念式典挙行
- 平成17年
  - ・「矢祭町すこやか赤ちゃん誕生祝金等条例」制定
- 平成16年
  - ・幼保一体化
- 平成15年
  - ・国道349号大坂バイパス完成
  - ・「自立していく町づくり」を目指し、行政機構改革を行う
- 平成14年
  - ・住民基本台帳ネットワークに不参加を表明
  - ・矢祭町議会議員定数条例可決、定数18人から10人に
  - ・遊歩道50選」に選ばれる
  - ・滝川渓谷・八溝山天然林が「ふくしま
- 平成13年
  - ・うつくしま未来博開催
  - ・議会「市町村合併をしない矢祭町宣言」を決議
  - ・姉妹都市提携調印
  - ・オーストラリア・ロックデイル市と
- 平成12年
  - ・福島県指定文化財に「川津辺のさくら」が指定される
  - ・福島県指定文化財に「川津辺のさくら」が指定される
  - ・矢祭ニュータウン分譲開始
  - ・第1回矢祭トライアスロン大会開催
- 平成10年
  - ・矢祭ニュータウン分譲開始
- 平成9年
  - ・矢祭町合併40周年記念式典挙行
- 平成8年
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ
- 平成7年
  - ・音の出る橋、新夢想橋落成式
  - ・茗荷分校閉校式、114年の歴史に幕
  - ・矢祭町21・ふるさとづくり事業スタート
  - ・台風18号の集中豪雨、雨量170ミリ
  - ・スインピア矢祭、落成オープン
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ
- 平成6年
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ
- 平成5年
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ
- 平成3年
  - ・音の出る橋、新夢想橋落成式
  - ・茗荷分校閉校式、114年の歴史に幕
  - ・矢祭町21・ふるさとづくり事業スタート
  - ・台風18号の集中豪雨、雨量170ミリ
  - ・スインピア矢祭、落成オープン
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ
- 平成元年
  - ・音の出る橋、新夢想橋落成式
  - ・茗荷分校閉校式、114年の歴史に幕
  - ・矢祭町21・ふるさとづくり事業スタート
  - ・台風18号の集中豪雨、雨量170ミリ
  - ・スインピア矢祭、落成オープン
  - ・特養ユアィホーム業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・「ユアィホーム」業務開始
  - ・矢祭山あゆのつり橋、通行30万人達成
  - ・セレモニ

# 矢祭人+

まちのかがやく人・頑張る人  
- Vol.35 -

## 片野盛好さん

### 町内外から多くの方に来てもらい 地元の四季を楽しんでほしい



#### PROFILE

【かたのもりよし】74歳。金沢在住。趣味はカラオケ、短歌。モットーは「努力」

金沢地域里山づくり実行委員会で会長を務める金沢在住の片野盛好さん。金沢地域（金沢・矢沢・加羅沢）のメンバー18人とともに、昔の里山を取り戻そうと同地区内にある里山の整備を行っています。

「平成28年6月からスタートし、四阿や遊歩道の整備などを行っており、現在85%ほど進捗している状況です。3月には桜やもみじ等を植樹する予定になっていて、最終的には町内外からたくさんの方に来てもらい、地元の四季を楽しんでもらえるような里山になればと思っています。」と盛



平成28年6月1日（水）に加羅沢地内で行われた安全祈願祭。

好さんは話します。

現在この里山には名称がないため、公募により名称を決めるそうです。里山名は、金沢地域「〇〇の里」や「〇〇のもり」などとするそうで、採用された方の名前を案内板に記載することになっています。応募ははがき等により2月末までに会長宅（金沢字加羅沢7番地）へ郵送下さい。

また3月12日（日）は、植樹祭を開催予定で参加希望者は現地イベント広場へスコップ持参で午前9時までにお集まりいただきたいとのこと。

最後に盛好さんは、「金沢地域の方、土地協力者、このプロジェクトに賛同してくれた皆さんの協力によって、ここまでこれたことにとても感謝しております。また、結果を求めて地元のメンバーと協力して活動できていることが本当に楽しいです。これから四季を彩る里山を見るのが今から楽しみです。」と賛同者・協力者に感謝しながら、今日も作業を続けます。

# ワカモノ F フェイス Face

No.35

## 自分の笑顔でみんなを笑顔にできる



Yuri Nagayama

永山 勇利さん

ながやまゆうり ● 19歳・小田川在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？  
世界一周をしたいです。（笑）
- 将来の夢は何ですか？  
良い人と出会って良い家庭を築き、豪邸に住みたいです。
- 趣味は何ですか？  
サッカーやバスケなどの球技をすることです。
- 町の好きなところはどこですか？  
自然が豊かでアユやいちごなどの特産物がおいしいところです。
- 町への要望はありますか？  
ショッピングセンターがあったらいいと思います。（笑）
- アピールしたいことはありますか？  
自分はいつも笑顔なので、みんなを笑顔にできることです。

次は松本一希さん（小田川）の予定です。

## メッセージ message

from 結婚支援室 (32)



今回は、結婚支援室の取組みを紹介いたします。

○「出会いアドバイザー」  
町の結婚支援を推進するために、現在8名の「出会いアドバイザー」が活動中です。出会いアドバイザーとは、町から委嘱を受けて、独身者、または独身者の親御さんの声を聞き、出会いの相談や仲介などを行う結婚相談員です。今回は、ある出会いアドバイザー



月1回行われている月例会

「近年結婚する人が少なくなって少子化問題へと発展している世の中、まず結婚して家族を創り良い家庭を営むこと、それが元氣な子どもが聞こえる町となることだと思います。結婚をして苦しい時、悲しい時は家族に支えられ、嬉しい楽しい事は分かち合っって一生を送れたらこれほどの幸せはないと思います。寄り添える人が隣に居たらなんと素晴らしいことでしょう。独身者の皆さん、少し勇気を出して私たちに声を掛けてみてください。」

### 結婚相談会のお知らせ

結婚相談会を下記の日程で開催いたします。

日程 1月25日（水）、2月22日（水）、3月22日（水）  
時間 午後6時～午後9時  
会場 地域見守りふれあい拠点

お気軽にご相談ください。詳しくは、結婚支援室まで。  
TEL 0247-46-4884

2017.1.8

# 平成29年矢祭町成人式

62名が大人の仲間入り



5



6



7



8

5 式典後の新成人記念撮影（東館）  
 6 商工会青年部による「十年後の私へのメッセージ」を書く新成人  
 7 式典中に行われた新成人から両親へ感謝のメッセージ発表  
 8 成人の喜びを友達と分かち合う新成人

- 内川  
芳賀 蓮音  
鈴木 雄太  
石井 麻依  
菊池 佳奈子
- 下関河内  
金澤 穂香  
富永 清楓
- 上関河内  
滑川 菜穂  
鈴木 理沙  
小瀧 裕也
- 埴町  
本田 奈々美  
竹田 七海
- 高野  
菊池 良駄
- 山下  
加藤 優馬
- 関岡  
本田 奈々  
鈴木 千夏  
坪 翔  
中野 嵩大  
藤田 剛志
- 松本 優姫  
本田 秀哉  
藤田 晃平
- 金沢  
片野 恵利奈
- 宝坂  
神子島 智史  
豊田 和希  
金澤 理智  
益子 莉央  
古市 正恵  
片野 恭平
- 小田川  
藤田 来伽  
藤田 礼華  
加藤 真由  
菊池 悦仁
- 東館  
金澤 洸輝  
鈴木 麻未  
鈴木 咲由莉  
大塚 優也  
鈴木 琢馬  
吉岡 直哉  
鈴木 智哉  
寺島 輝  
須藤 開  
須藤 拓  
石井 希実  
藤田 葵  
鈴木 樹里  
岡崎 隆翔  
鈴木 裕太  
和田 篤寿香
- 中石井  
青砥 瑞季  
菊池 大輝
- 下石井  
菊池 美紀  
佐藤 彩香  
齊藤 良堯  
深谷 奈菜
- 戸塚  
佐藤 洸希  
深谷 称平  
安住 樺奈子  
弓田 健斗  
松浦 楠大  
菊池 佳奈恵  
小松 江里奈  
五十嵐 美幸

## すてきな人とすてきな家庭を築きたい

新成人となり、同級生に久しぶりに再会できて嬉しかったです。私は、地元企業のSMCで働いており2年目を迎えました。将来はすてきな人と出会って、すてきな家庭を築けたらと思っています。また、地元を離れた同級生はいろいろな立場で頑張っています。最終的には矢祭町に戻ってきてほしいなと思っています。



ちか 鈴木 千夏さん

## 育ててくれた両親に恩返しをしたい

成人を迎えて、大人の仲間入りをしたので、これから先、毎年何かしらの恩返しを育ててくれた両親にしていきたいと思っています。また、現在埴町で製造業の仕事に就いており、毎朝マイカーで通勤していますが、仕事をもっと頑張って偉くなり、高級車を購入して通勤することができたらと思っています。



けんと 弓田 健斗さん

## 両親への感謝を忘れず夢を叶えたい

成人しましたが、まだ学生なのであまり実感がありません。今は、大学院へ行き公認心理士の国家資格を取って将来の夢である臨床心理士になるため勉学に励んでいるところです。ここまで20年間育ててくれ、大学にも行かせてくれた両親に感謝しながら、夢を叶えられるように今後も努力していきたいと思っています。



ひかる 寺島 輝さん

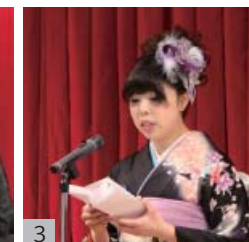
## 両親に「ありがとう」と伝えたい

成人式で久しぶりに同級生に会いましたが、みんな変わってなくて安心しました。今私は東京の美容専門学校に通っていて、今年3月で卒業を迎えます。就職先も決まり4月からは社会人となるので、親孝行をしていきたいなと思っています。また、私を生んでここまで育ててくれた両親に「ありがとう」と伝えたいです。



なほ 滑川 菜穂さん

1 成人証書・記念品を授与される芳賀蓮音さんと菊池佳奈恵さん  
 2 久々の再会を喜ぶ新成人  
 3 成人者誓いのことばを述べる本田奈々美さん  
 4 式典後の新成人記念撮影（石井・下関河内・関岡・内川）



4



8

## 旧小学校の物品をお譲りします

会場	日時
旧下関河内小学校体育館	平成29年2月19日(日) 午前9時～正午
旧関岡小学校体育館	平成29年2月19日(日) 午後1時30分～午後4時30分
旧内川小学校体育館	平成29年2月26日(日) 午前9時～正午
旧石井小学校体育館	平成29年2月26日(日) 午後1時30分～午後4時30分

閉校した旧小学校の物品を各体育館に展示し、一般競争入札により希望者にお譲りします。希望される方は実施要領等を確認し、ご参加ください。なお、当日は無料でお持ち帰りできる物品(先着順)もありますので、皆様ぜひご来場ください。

閉校した旧小学校の物品を各体育館に展示し、一般競争入札により希望者にお譲りします。希望される方は実施要領等を確認し、ご参加ください。なお、当日は無料でお持ち帰りできる物品(先着順)もありますので、皆様ぜひご来場ください。

**入札参加資格** 矢祭町に住所を有する方  
**入札方法** 各会場備え付けの入札書に必要事項を記入のうえ、お申し込み

お問い合わせ 教育課学校教育グループ ☎46・4580

## 矢祭町地域おこし協力隊コラム



ともや 森田僚也 (35)

『威風堂々』日々、矢祭町の安全を守る為に戦っておられる方々の背中から感じた言葉です。  
1月4日(水)、矢祭町消防団出初式が開かれました。出初式の一環として、矢祭町では矢祭町消防団による町内の行進が行われていきます。整列して行進する消防団の方々とその列に続く皆さんの消防車。その光景、その迫りに圧倒されました。歩道より見学する私の目

の顔を過ぎ去り、遠ざかる「矢祭の文字が描かれた背中」過ぎ去っていくたくさんの背中を目にして感じとれた事は、「この背中に矢祭町は守られている」という強い実感でした。  
消防団の行進から感じる「矢祭町を守る責任と誇り」その背中が私に語りかけます。背中から語られる気迫(ことば)は「威風堂々」自信と威厳に満ち溢れし言葉。矢祭町で戦う者達の「責任と誇り」を体感する1日となりました。  
そして、4コマにも描かせていただきました矢祭町成人式。矢祭町商工会青年

部さんが掲げる「絆」が強く感じられる成人式でした。矢祭町の先輩方には、熱く優しい思いを抱く方々がたくさんいらっしゃいます。数年、十数年先には、今の「町の宝(わかもの)」が新たな「町の宝(わかもの)」を輝かす「矢祭町の先輩」となります。  
矢祭町の先輩から受け継がれた思いと優しさ、その輝きが色褪せることはないでしょう。「絆」は繋がり、紡がれます。だからこそ「時代が変わろうとも、いつまでも輝き続ける町」。それがきっと、矢祭町という故郷なのだから：

### 新成人に贈る絆



### 棚倉警察署からのお知らせ

平成28年中の棚倉警察署管内の刑法犯認知件数は、112件(前年比+34件)と前年に比べ、大幅に増加しています。

被害防止のためにはまず、被害にあいにくい環境を作ることが大切なので、防犯カメラやセンサーライトなどを設置してください。また、タイヤは外に置かず、倉庫などで保管してください。なお、犯人は下見をしていることが多いので、不審車両を見かけた場合には、不審車両のナンバーを控えて棚倉警察署、もしくは110番へ通報をお願いします。

お問い合わせ 棚倉警察署 ☎0247・330110

### 俳句 ふきの芽句会

白葱の長棒きざむ三ヶ日 石川 柳子  
積雪や踏めばコリツと鳴きにけり  
取り札を股間に隠す子の歌留多 鈴木 良夫  
初場所や大和心の綱重し  
初句会障子明りに座りけり 金沢 タツ  
しきたりも当世風なり三ヶ日  
初春や生きてる限り続く義利 蓮見 ふゆ  
盆梅のそばに玩具の指輪置く

真剣に僧に唱和す初読経 我が庭は鳥の楽園日脚伸ぶ 佐藤たつ江

寄り合いて又離れては氷華流る 松本志津子  
妥協などさらさらなくて虎落笛

### 図書館だより Library Information

図書館2月のイベント

矢祭読書の日：2月19日(日) 午前9時～正午

第3日曜日は読書の日。お近くの文庫へお出かけください。

#### 【今月のコーナー】

今月はバレンタインにちなみ、「お菓子作りの本」と節分にあわせて「オニが出てくる絵本」をそろえました。

#### 【あたらしく寄贈された本】

「未来のだるまちゃんへ」かこさとし・著 文藝春秋(一般書)  
▼「だるまちゃん」とてんぐちゃん、「からすのパンやさん」など、数多くのベストセラー作品を手がけ90歳を過ぎた今なお現役で活躍する著者が、なぜ絵本作家となったのか。すべての親子へ贈るメッセージが詰まった一冊です。

#### 【読書通帳をご利用ください】

図書館で無料配布している「読書通帳」は、30冊読んですべて貯めると、ゆめ活ポイントを50ポイント贈呈します。

#### 今月の休館日

2月6日(月)、2月13日(月)、2月20日(月)、2月27日(月)

お問い合わせ 矢祭もつたいない図書館 ☎46・4646

## 起業等目指す人材育成の模擬講義を開催

### ▶ 矢祭未来想成アカデミー（YMCA）模擬講義

1月13日（金）と14日（土）、今年4月開講予定の「矢祭未来想成アカデミー」模擬講義が役場第1会議室で開催されました。このアカデミーは町内で起業等を目指す人材の育成などを目的としており、今回は早稲田大学客員教授の黒沢氏と元日本工業大学大学院客員教授の石倉氏が講師を務めました。



役場第1会議室で行われた模擬授業

## 東北大会での活躍に期待

### ▶ 若鮎チャレンジサポート事業激励金交付式

1月18日（水）、福島県高等学校ソフトテニスインドア選手権大会で2位に輝き、1月20日からの東北大会（会場：青森県）に出場した、修明高校2年の鈴木智悠奈さんに激励金が交付されました。当日は練習のため欠席した本人に代わり、父の創一さんが町長から激励金を受け取りました。



智悠奈さんの代理で激励金を受け取る創一さん

## 久慈川の冬の風物詩

### ▶ 久慈川にシガが流れる

1月25日（水）、久慈川の冬の風物詩として現れる「シガ」が流れました。同月16日に今年初めて流れた日と同様に、夢想橋付近では、この幻想的な川面の現象をカメラに収めようとする観光客などが集まり、朝日に照らされ輝く光景の撮影を楽しんでいました。



久慈川を流れるシガ

## 今年度の全活動を終えて

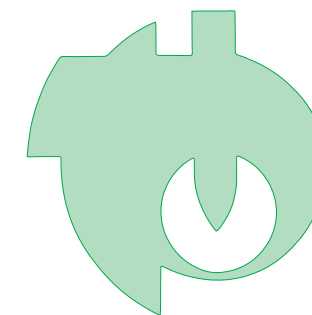
### ▶ 生涯学習合同閉級式

1月28日（土）、山村開発センター大集会室において、平成大学・女性団体連絡協議会・ふるさと探検隊合同の閉級式が行われました。式では、各団体の皆勤賞（23人）・精勤賞（24人）が古張教育長より授与され、各団体の代表者がそれぞれお礼のことばを述べたのち閉式となりました。



お礼のことばを述べた代表者3人

# TOWN TOPICS



## まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ  
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155

## 赤十字活動の進展のため新車両を配備

### ▶ 矢祭町社会福祉協議会（日赤矢祭町分区分）に新車両配備

12月26日（月）、社会福祉協議会に日本赤十字社福島県支部から費用補助を受けた赤十字救援車両が導入されました。日本赤十字社福島県支部では、赤十字活動の進展のために県内各市町村の地区・区分に対し補助を行っており、この車両は災害時の救援活動や赤十字奉仕団活動等に役立てられます。



補助を受け配備された車両と齊藤会長

## 町内の無火災・無災害を願う

### ▶ 矢祭町消防団出初式

1月4日（水）、平成29年矢祭町消防団出初式が矢祭中学校校庭で挙行されました。今年は山村開発センター駐車場から矢祭中学校までの道程を堂々と行進し、地域住民へ無火災を呼びかけました。式典では、規律正しい観閲・通常点検ののち、各種表彰が行われました。



檜山団長を筆頭に統率のとれた隊形を作る団員

## 無病息災を願い小正月行事を体験

### ▶ やまつりこども園だんごさし

1月13日（金）、やまつりこども園遊戯室において「だんごさし」行事が行われました。幼児教育部の園児が各教室で赤・緑・黄色・白のだんごをそれぞれ丸めて作り、遊戯室中央に設置されたみずの木に縁起物の飾りとともにだんごをさして1年間の無病息災を願いました。



みずの木にだんごをさす園児たち

# 議会だより



やまつり

## 第8回定例会 12月12日～16日

### 矢祭町名誉町民の決定に 全会一致で同意！

12月定例会は、12月12日から16日までの5日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長から議案の内容説明がありました。2日目は議案調査のため休会。3日目、4日目は一般質問で議員6名が登壇し町に対して質問が行われました。5日目の最終日は議案審議が行われ、専決処分報告3件、条例の一部を改正する条例3件、平成28年度各会計補正予算5件、名誉町民の決定の同意1件が提案され、合計12案件が原案のとおり可決・同意されました。また追加提案として、議員提出案件の意見書1件が提案され、原案のとおり可決されました。

## 報告



◎専決第8号 平成28年度矢祭町一般会計補正予算(議案第108号)  
◎専決第9号 平成28年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第109号)  
◎専決第10号 平成28年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第110号)  
地方自治法第179条第1項の規定により、緊急や

むを得ず専決処分しましたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めるとのことです。

より報告し承認を求めるとのことです。

## 条例

◎矢祭町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(議案第111号)  
福島県人事委員会の給与勧告に準じ、給料月額及び手当の改正を行うため一部改正するものです。  
◎矢祭町税条例の一部を改正する条例(議案第112号)  
所得税法などの改正に伴い一部改正するものです。  
◎矢祭町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(議案第113号)  
所得税法などの改正に伴い一部改正するものです。

## 補正予算

◎平成28年度矢祭町一般会計補正予算(議案第114号)  
法人町民税の減額、基金繰入金、前年度繰越金の増額、臨時福祉給付金事業、国民健康保険特別会計繰出金に伴う補正が主な内容です。  
◎平成28年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第115号)  
国民健康保険及び県補助金の減額、医療費の伸びによる繰入金、保険給付費の増額が補正の主な内容です。  
◎平成28年度矢祭町介護特別会計補正予算(議案第116号)  
介護予防事業が新しい総合事業に移行するための予算の組み替えによる補正が主な内容です。  
◎平成28年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第117号)  
後期高齢者医療療養給付費の前年度負担金の確定による補正です。  
◎平成28年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第118号)  
施設の修繕費の増額、消費税の確定による減額などが補正の主な内容です。

### 平成28年度各会計別予算補正状況(12月第8回定例会)

(単位：千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	5,378,993	91,029	5,470,022
特別会計			
国民健康保険	822,651	34,496	857,147
介護保険	555,910	106	556,016
後期高齢者医療保険	135,950	3,182	139,132
水道事業会計(収益的支出)	136,215	△1,508	134,707

## 人事案件

◎矢祭町名誉町民の決定に同意を求めると(議案第119号)  
矢祭町名誉町民条例第3条の規定により、議会の同意を求めるとのことです。  
矢祭町名誉町民に  
高田芳行氏  
(千葉県市川市)  
全会一致で同意されました。

## 議員提出議案

### 意見書

◎地方議会議員の厚生年金

## 一般質問(要旨)

12月議会定例会の一般質問は、14日と15日の2日間行われ、6議員が登壇し、町政全般について執行部の考えを質しました。

### 一般・福祉・保健 ・教育行政



青砥安彦議員

### 質問 新年度予算編成について

問 新年度予算編成に向けての施政方針と重点施策について伺いたい。

答 町長 第5次総合計画に基づき、集中と選択、そうした意味合いのもと町政執行して参りたい。ハード事業で

制度への加入を求める意見書(発議第6号)  
※可決した意見書を政府関係機関に對し送付しました。

は、石井小学校跡地に保健福祉センターとケアハウスの建設、ソフト事業では、社会人大学のスタートと子育てサポート日本一を目指し、しっかりと町政運営をしていきたいという思いで構想を練っております。

問 第5次総合計画の初年度が終わろうとしているが、その評価を伺いたい。

答 町長 ほぼ予定どおり執行できていると思っております。

問 各種団体(農林漁業商工、文化、スポーツ)への補助金の増額を要望したい。予算が厳しいことから年々減額してきた。それに併行したかのように団体活動が低調になった。考えを

問 膨大な補助金を要求するわけではない。少しでもアップすることで団体活動が元気になる。元気な町民の声が聞きたい。

答 町長 例えていえばどういうことでしょうか。例えばスポーツ団体活動。以前は男性も女性も活発に運動し、大会もいろいろあったが、今は静かになってしまった。

問 全国的にそうした傾向にあるのではないかと思えます。少し補助金を増やしたから競技人口が増えるとは予想していません。自助努力でお願いしたいと思っております。

### 質問 第5次矢祭町総合計画について

問 第5次総合計画がスタートした。進捗状況と今後4年間の見通しについて伺いたい。



町長

計画に沿って、着々と粛々と実行して参りたいと考えております。

町長 矢祭町の将来像。「人口減少と少子高齢化が進む中、身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、豊かな生活を送れる町づくりを推進し、恵まれた自然環境の中で夢を持って安心して子育てができ、高齢になっても元気に暮らせる社会を目指す」と唱っている。

町長 議員の考えと私の考えに差があることであつて、そういう問題ではないと思っております。

町長 町の5年後の将来像を言い切っている。であれば、前向きな行政施策を打ち出し、町民が高齢になつても元気に暮らせる町を築いてほしい。

町長 補助金を増やしただけで、町民が生き生きと元気になるとは思っておりません。

町長 敬老会への出席者が少なく、非常に残念だつた。ここ数年の出席率はこのくらいだ。

町長 敬老会について

町長 敬老会への出席者が少なく、非常に残念だつた。ここ数年の出席率はこのくらいだ。

町長 敬老会への出席者が少なく、非常に残念だつた。ここ数年の出席率はこのくらいだ。

町長 敬老会への出席者が少なく、非常に残念だつた。ここ数年の出席率はこのくらいだ。

町民福祉課長

例年、招待者の2割程度の出席率でございます。

町長 どのような理由で出席者が少ないのか伺いたい。

町民福祉課長 高齢というカテゴリーを嫌う人、価値観の多様化により敬老会を好まない人もいるということでございます。

町長 私は多くの高齢者に出席してもらい、町を挙げてお祝いしたい。そこで一つ提案をしたい。アトラクションにプラスアルファ落語家を引き、笑いの場を設けてほしい。笑うことは健康によく、前向きに検討いただきたい。

町長 以前、お話おばさんを招聘したが、大して変わらないうちに記憶しており、効果がなかつたということを受けて止めております。

町長 著名な芸人を招聘してもらえば違うのではないか。

町長 今後の検討課題ということでお聞きしておきたいと思っております。

町民の健康づくりについて

町民の健康づくりについて

町民福祉課長

ウオーキング大会は健康維持の一つになります。しかし年に1〜2回やっても町民の健康押し上げにはならないように思います。現在、保健師、教育委員会あるいは地域包括センターでウオーキングや健康体操をやっており、そうしたものを充実したほうがいいのではないかと考えております。

町長 県内各地でいろいろ大会をやっている。どこの大会も大勢集まり盛況である。予算編成時期であり、前向きに検討していただきたい。

町長 議員おっしゃることもわかりますが、少人数を集めて運動したほうがいいように思います。

町長 バス通学について

町長 小学生は統合によりバス通学となった。毎朝、バス停で待機しているが、天候の悪い日や冬場は大変である。何か対策を考えているのか。

町長 町内19カ所に設置してありますモニターリングポストについては、撤去の予定はございません。

町民福祉課長

町民福祉課長

町民福祉課長

教育課長

スクールバスは定刻どおり運行されているので、待ち時間はわずかです。児童数や分布状況によっては停留所も変わります。現状ではこれ以上の対策は考えておりません。

町長 天候が悪いとき保護者が付き添ったり、直接学校まで送ったりしないか心配がある。教育委員会は心配ではないのか。

教育課長 スクールバスは安全を最重要視しております。これは予想されないわけではありませんが、保護者のモラルに訴えるしかありません。

町長 であれば保護者に「絶対にしないでください」と訴えていただきたい。

町長 教育課長

町長 今後も「送迎はしないように」と周知しております。さらに訴えてまいります。

町長 虫歯対策について

町長 虫歯対策として、フッ素洗口を学校現場に導入するよう求めている。しかし、判断は市町村と教育委員会に委ねられている。本町はどういう対応をするのか。

教育課長

フッ素洗口は虫歯すべてを防ぐことにはなりません。歯磨きや適切な甘味の摂取、フッ化物洗口による歯の質を高めることで虫歯予防につながっていくように聞いております。子ども園では9月から、年長児、年中児で週2回実施しております。

町長 子ども園で実施しているということまで心配になった。フッ素洗口液は医薬品であります。メーカーは「フッ素洗口で何が起きても責任を持たない」と注意書きし、断言している。止めていただきたい。

町長 保護者には説明会で、歯科医師から説明していただき、希望者を募って行っているところですので。県の説明でも間違つて1回飲んで「健康に害はない」と判断しているという聞いております。現在は歯科医師の指示書どおりに行っております。

町長 現場からの声は上がっていないか。

町長 声は上がっておりません。苦情も聞いておりません。

町民福祉課長

町民福祉課長

町長 小学校にどうしても導入するのであれば、必ず保護者の同意を得た上で、歯科医師の指導の下で行ってほしい。約束していただきたい。

教育長

先生方も不安があるというのであります。来年、説明会を開く予定であります。そちらの方にも参加いただければと思います。

建設・環境行政



鈴木 一議員

町道の整備について

町長 加羅沢・太子沢線から東慶寺線への道路について、整備が必要と思っております。町の考えをお伺いします。

町長

近年住宅地として活用される向きがあるようですが、町道認定もまだしておりません。今後、町道全体の見直しを行う中で、検討して参りたいと思っております。

町民福祉課長

町民福祉課長

町民福祉課長

事業課長

平成23年の橋梁調査では構造的な影響のある状態ではないと判断されており、表面の亀裂については、補修等を行っており、順次走行性の観点から修繕を行ってまいります。耐震性については、50年前の設計であり、大震災規模に耐えられるとは言えないという状況です。

町長

当分は躯体そのものは持つのではないかと思います。これからもメンテナンスを加えながら、出来る限り長寿命化を図っていききたいと思っております。

町長 放射線監視装置について

町長 汚染状況重点調査地域の解除がされており、今後モニターリングポストはどのよう扱われるのか町の考えをお伺いします。

町民福祉課長

町民福祉課長

一般・福祉行政



鈴木正美議員

町内19カ所に設置してありますモニターリングポストについては、撤去の予定はございません。

町長

町長 町民福祉課長

町長 町民福祉課長

町長 町民福祉課長

町長 町民福祉課長

たということですが。この基金の取り崩しが発生するというのはどういうときにどのような形で行うというのが筋なのでしょう。

**答 自立総務課長**

基金は積み立てる目的がありまして、その運営に不足が生じたときに取り崩してそれに充当するという考えであります。この手続きにつきましては、行政実例などを解説しております本などを見ましても、これは適法であると解説をされております。3月31日で不足が予測されるということ、それに対応し、財源確保を図るため調定をしておきました。ただし、4月、5月でどれだけ納入になるかについては、その時点では確定は出来なかつたということでありませぬ。

**健康福祉・一般・教育行政**



郡司浩子議員

**質問 地域公共交通網整備について**

**問** もったいない図書館について、利用者を増やすために学習室及び入口の整備、利用時間などを一考すべきと考えるが、対応を伺いたい。

**答 教育長**

総合的な観点から将来的に検討していく事は必要なのかと思っております。**問** 閉校した小学校の整理をしているとのことですが、備品等はどういうようにするのか伺いたい。

**答 教育課長**

それぞれの備品に番号を付すという作業を旧各小学校で今現在進行中でございます。年内にこの作業を終えて、町民の方に等しく供与していく手だてをしているところです。**問** 虫歯予防対策におけるフッ素洗口の問題点について、歯垢を取らないと予防できないということですので、その点も考えてフッ化物の考えについてお伺いしたいと思います。

**答 町民福祉課長**

現在、こども園の4歳児と5歳児、保護者の同意を得て希望する園児のみ行っており、県の補助事業であり、それに基づき町も虫歯予防のためフッ化物洗口を行っているところでありませぬ。

**問** 地域公共交通網整備をどう考えるか。今後の町の方針について伺いたい。

**答 町民福祉課長**

今後、地域公共交通活性化協議会を設置し第1回目の協議を1月に開催し、各層各界からご意見を賜りながら今後の対応を検討して参りたいと思ひます。

**質問 地域見守りふれあい拠点事業について**

**問** 拠点施設を触れ合う場所としての機能を強化すべきかと考えますが、今後について伺いたい。

**答 事業課長**

現在ふれあい拠点事業としてのスタートというところには、たどり着いていないというのが正確なところです。

**質問 保健福祉センター計画について**

**問** 現在の状況と見通しについて、町民に寄り添った施設になるための考えを伺いたい。

**答 町民福祉課長**

旧石井小学校を改築しまして高齢福祉部門と就学前の乳幼児部門を移設したいと考えて、第1回開設準備委員会を開催しました。第2

回開設準備委員会の際に町の考えをお知らせしまして委員さんにご意見を賜るという考えでおります。

**問** 病後児保育みたいなどころもあってもいいのではないかと思っております。移動手段もベースに乗せてもらったらいかがなものかと思うが、その件に関してはどうでしょうか。

**答 町長**

病後児保育については、非常に難しい問題だと思ひます。交通手段ですが、公共交通の中で考えていけばいいのかなと考えております。

**質問 人づくりのための施策について**

**問** 社会人大学構想について進捗状況と方向性。また、福祉のための人材を育てる場所にしてはどうか。

**答 自立総務課長**

社会人大学院の構想につきましては、平成29年4月開校に向け、塾生の募集をしているところです。方向性としては、自分の夢や構想を実現へと近づけることを町として支援していくというものです。

**問** ゆめ活ポイントの町民

保護者の同意がなければなりませんので、その辺はご理解いただきたいと思ひます。

**質問 家庭教育について**

**問** 子供たちのスマホやメディア機器の問題について、町としてはどう関わっているか、保護者への協力を得るための仕掛けを考えるべきだと思うが、対応策を伺いたい。

**答 教育長**

学習サポート員を配置しており、情報教育を担当して頂いております。中学校ではパソコンを利用する機会には、担任、担当教師の方から指導がなされているところです。一番はやはり家庭の協力を得ることが大事だと思ひます。

**建設・福祉行政**



菊池淳之議員

**質問 矢祭小学校校舎雨漏りについて**

**問** 雨漏りをいつごろ知り、何を指示されましたか。

**答 町長**

多分11月頃だったと思ひます。直ちに設計業者と施工業者を呼んで緊急に雨漏りを防ぐよう指示しました。**問** 防水加工処理をしなければいけない理由とは。

**答 事業課長**

コンクリート製の建物では当然、打継ぎという部分が出てきます。すき間が生じやすい部分でございますので、ここにはウレタン製のコーティングをするような薬剤、その上に防水シートを重ねることによって浸水を防ぐということでございます。それをやった上で、合板を乗せて屋根を施しているというふうな仕組みになっております。

**問** 新しく建てて何カ月もしないのに雨漏りすること自体考えられないが。

**答 事業課長**

設計は雨漏りをしないように作る、これは当然のことです。仮に見えないところが原因で起こった場合の対応が瑕疵担保責任で、ゼロであるのが望ましいのですが、物理的に不可能というところはあるのかと承知しておりませぬ。当然、業者の方としても大変責任を感じているところですが、き

への周知状況、又登録についておしらせください。

**答 自立総務課長**

周知の状況につきまして行政区域を通して回覧をしております。広報にも掲載しております。また、各種町のイベントの中でPRをしております。登録人数は12月1日現在で206人です。9月から登録を開始しております。

**質問 町の教育施設の課題点について**

**問** 小学校の雨漏りの対策について、いつ、どのようなときになったのでしょうか。

**答 事業課長**

雨漏りの原因としてしましては、コンクリートの打継ぎ部分の防水加工の手順に少しミスがあったのではないかとこのことで確認しているところです。発覚時期は梅雨時期と聞いておりますが、直すためには季節的な問題もあり、現在工事に着手し再度の防水加工を施工するところではあります。

**問** こども園のテラスの雨漏りについて、対策を何か講じて頂けましたでしょうか。

**答 教育課長**

これは早急な対策が必要

ということ、施工業者に指示をいたしました改善策を講じるといふ段階になっております。

**問** 障害を持つお子さんの受け入れについて、幼稚園の方で重度の子どもたちを受け入れることはできるのでしょうか。

**答 教育長**

恒常的に医療的な介護を必要とするような場合には、受け入れは非常に難しいのかなと思っております。保護者の了解を得て、就学指導委員会でも審議しまして、その判断によって入級可能か、特別支援学校がいいのかどうか判断をしていくということでございます。

**問** 国道118号中学校入口の拡張に伴う安全の確保について、路面に工夫をすることで車への注意喚起になるのではないかと思ひますが、いかがでしょうか。

**答 教育長**

校長とも何度か協議をしまして、保護者向けには勿論、子どもたちにも十分安全な歩行、安全な運転をするようにということで広報に努めているところでございませぬ。横断歩道については現在のところ考えておりませぬ。

用品の申し込みでした。

**質問 高齢ドライバーの対応について**

**問** 高齢なドライバーによる交通事故が多くなっております。町内・病院バス運行の必要性について伺ひます。

**答 町民福祉課長**

本町の高齢化率は12月1日現在35%です。地域公共交通の整備も必要であり、今後は、協議会等で検討を重ねて参りたいと思ひます。

**質問 総合保健福祉センター事業について**

**問** 総合保健福祉センター構想の事業の進め方について伺ひます。

**答 町民福祉課長**

設計業務は発注してありますが、内容については開設準備委員会の委員の皆さんのご意見を踏まえながら慎重に進めて参ります。

**問** 各保健センター相談窓口が一元化し本体は来ないで窓口だけ来るのか。

**答 町民福祉課長**

開設準備委員会の皆さんの意見はまいたいたいては、いませぬが、高齢福祉部門、保健師、介護保険部門、社

会福祉協議会、包括支援センターなどの各種相談窓口を集約すれば利用者に利があると考えておりますが、これが決定というわけではなく、開設準備委員会の皆様がどういった意見を出されるかによります。

**問** カンガルークラブは行かないのか。  
**答** 町民福祉課長  
今の山村開発センターが手狭なため、子育て支援の更なる充実を考えて移動したいと思っています。

**道路・教育行政**



本多勇也議員

**質問** 国道349号(入宝坂)市野沢改良整備及び除雪対策について

**問** 住民の生活道路でもあり、通学通勤にも利用する国道349号は、道幅も狭く日当たりも悪く冬期間は圧雪・凍結になり、車の運転に支障を来しております。今後、地域の振興の面からどのように考えている

のか伺います。

**答** 町長  
下関工区と小田川の2工区の整備が進んでおり、県内でも1路線に1町村で2工区を施工しているのは異例であり、非常に優遇されているという気はしております。小田川2工区が終わらないと新規の着工は難しいと思いますけれども、これから粘り強く要望を重ね、何とか1日も早い整備促進を図れるように努力して参りたいと思います。

**答** 事業課長

除雪につきましては、県道・国道に関しては県の管轄、それ以外は町の管轄で除雪を行っています。出動については、5センチから10センチの積雪を目途に各業者の方の判断で出動するような体制を県も町もとっております。

**問** 早朝6時頃から除雪をして頂いて安全に通動できるようにする体制を作ってもらいたいと思っております。

**答** 事業課長

出来る限り、町民の便に資するような除雪を心掛けていきたいと思っておりますので、ご理解をいただければと思います。

**問** 老々世帯の門口の長い

家の除雪の対策について、ボランティア等を各行政区長さんへの協力要請について伺います。

**答** 事業課長

除雪の考え方については、交通の確保という視点になります。例えばリアグラダーの対応という形で、区の活動に関しては町としてもできる限り後押しもしているところです。町の施策との連携を図って頂ければと思っております。

**質問** 矢祭小学校、矢祭中学校における問題行動について

**問** 子供たちの不登校、いじめについての現状を伺います。

**答** 教育長

矢祭町においては、不登校生徒はゼロであります。

**問** 原発事故によつて非難した生徒に対するいじめや暴力など新聞等に出ておりますがその辺はどういうふうに捉えているかお伺いします。

**答** 教育長

ご指摘の通り、様々な事案が発生しているのは間違いない処でございます。矢祭中学校でもいじめが1件発生いたしました。校長はじめ生徒指導担当、学校組

織で対応して、現在解決に至っており、加害・被害の生徒等も通常通り学校生活を送っており、不登校にはならずすんだということ、なお、注意深く学校が生徒指導体制を強化して実際に見守りをしていただいております。

**福島県町村議会議員研修会**

10月31日(月)、郡山市「ビックパレットふくしま」において、県内の町村議会議員の研修が行われました。

本町からは鈴木議長ほか9名の議員が参加し、読売新聞東京本社編集局企画委員 青山彰久氏による「地方議会の課題と活性化策」、地方創生と地方議会の役割、産経新聞社編集局政治部長 石橋文登氏による「これからどうなる政局」。



政治一歩安倍政権の展望と行方」と題した講演を拝聴しました。

**請願・陳情について**  
請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。3月町議会定例会に請願、陳情をされる方は平成29年2月24日までに提出願います。

**議会の動き**

- ★11月
- 1日～2日 町村監査委員 全国研修会(東京都)
- 3日 第34回芸術発表会(ユールパル矢祭)
- 5日 第32回青少年の主張 矢祭大会(ユールパル矢祭)
- 6日 火災防衛訓練(小野沢龍光寺)
- 9日 第59回町村議会議長 全国大会(東京都)
- 10日 地域振興視察研修(北海道)
- 11日 第35回矢祭町高齢者クラブ連合会主催グレートボール大会(関岡ゲートボール場)
- 13日 町民号(会津若松市)
- 14日 第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会壮行会(山村開発センター)
- 15日 東白川地方町村議会 議員研修会(鮫川村)
- 18日 第47回全国過疎地域 自立促進連盟定期総
- 20日 会(東京都)
- 20日 例月出納検査
- 21日 第4回町村議会議長 会定例会(棚倉町)
- 27日 第4回白河地方広域 市町村圏整備組合定 例会(白河市・クリ ンセンター会議室)
- ★1月
- 4日 矢祭町消防団出初め 式(矢祭中学校校庭)
- 8日 矢祭町成人式(ユールパル矢祭)
- 11日 年始知事懇談会(福島市・知事公館)
- 12日 商工会新年会
- 20日 例月出納検査
- 21日 矢祭町合併六十周年 記念式典(ユールパル 矢祭)
- 25日 第1回地域公共交通 活性化協議会
- 27日 第3回総合保健セン ター開設準備委員会 生涯学習合同閉級式 (山村開発センター)
- 28日
- ★12月
- 3日 やまつきこども園生 活発表会
- 4日 町消防団役員会懇談 会(ユールパル矢祭)
- 5日 第21回ふれあい駅伝 競走大会
- 5日 議会運営委員会 年未年始における地 域安全・交通事故防 止運動出動式(棚倉 警察署)
- 6日 圏城市町村行政懇談 会(白河市)
- 10日 やまつきえほんフェ スタ(ユールパル矢祭)
- 12～16日 第8回町議会定

**みなさんの町政です!!**

開かれた議会を目指し公開をしていますので、議会を傍聴してみませんか。  
次の定例会は 3月です。



11月15日(火) 鮫川村 「鮫川村公民館」



11月29日(火) 棚倉町 「新富家」

**平成28年度東白川地方町村議会議員研修会**  
**〈地方自治研究交流セミナー〉を受講!**

第1回目の平成28年11月15日(火)は、鮫川村公民館において、第2回目の11月29日(火)は棚倉町「新富家」を会場において研修会が開催されました。

第1回目は「自治体議会改革の現在」と題して資料に基づき説明がされ、第2回目は「一般質問の事例検討」や「一般質問の技術」など、いずれもグループワーク形式で行われ、各々の議員から実例をもとに活発な意見が交わされました。

行事&お知らせ

情報局

案内

不動産公売のお知らせ

白河地方広域市町村圏整備組合では、地方税の滞納処分により差し押さえた不動産(宅地)の公売を実施します。公売物件情報は、白河地方広域市町村圏整備組合ホームページからご覧いただけます。また、次の日時に入札を実施しますので、ぜひ、ご参加ください。詳しくは、白河地方広域市町村圏整備組合滞納整理課までお問い合わせください。

中山27番83(矢祭ニュータウン内)  
地積 297.54㎡  
見積価額 202万3千円  
入札日時 2月28日(火) 午前11時  
場所 白河地方広域市町村圏整備組合 第1会議室(白河市立石山15番地1 白河消防署2階)  
持参物 ①公売保証金(20万2,300円) ②身分に関する証明(運転免許証など) ③印章 ④その他(委任状、収入印紙が必要となる場合があります)

救命講習会を開催します

主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用方法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催します。詳しくはお問い合わせください。  
日時 2月7日(火) 午前

9時〜正午  
場所 白河市社会福祉協議会  
問い合わせ 白河消防署 ☎0248-22-2155  
5

申込期間 ①2月15(水)まで ②2月17日(金)まで  
問い合わせ 福島県中児童相談所 ☎024-935-0611  
5

0248-23-1519  
福島県の最低賃金が改正されました

福島県の最低賃金が705円から726円に改正されました。(平成28年10月1日発行) また、平成28年12月中に産業別最低賃金も業種ごとに改正となりましたので、福島労働局のホームページ等でご確認ください。

税務署からのお知らせ

確定申告で使用する申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送により提出することができます。申告会場に行かなくても自宅で作成ができ、自動計算で間違いも少なく、とても便利です。是非ご利用ください。また、

「里親入門講座」を開催します  
福島県中児童相談所では、現代社会における要保護児童、社会的養護についての理解を深め、社会的養護の担い手である里親について関心を持ってもらい、新規里親の開拓につなげることを目的とした「里親入門講座」を開催します。  
日時 ①2月16日(木) 午後1時30分〜午後3時 ②2月24日(金) 午前10時〜午前11時30分  
場所 ①白河市立図書館 域交流会議室(中会議室1) ②郡山市中央公民館(第3・4講義室)  
対象 里親(養育里親、養子縁組里親)、子どもの福祉について関心のある方  
定員 各30名

平成28年分以降の所得税等の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示又は写しの添付が必要となりますのでご注意ください。  
問い合わせ 白河税務署 ☎0248-22-7111  
1

募集

予備自衛官補を募集します

予備自衛官補を募集いたします。詳しくはお問い合わせください。  
応募資格 一般 ▼18歳以上

34歳未満/技能 ▼18歳以上(国家資格等を有する者) 募集期間 4月7日(金)まで  
試験日 4月14日(金) 4月18日(火)の間の指定された1日  
合格発表日 5月19日(金)  
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248-24-0372

相談

税に関する無料相談会を開催します

東北税理士会白河支部で

は、税理士の社会貢献活動の一環として「所得税の確定申告無料相談会」と「税理士記念日に税の無料相談会」を開催します。事前予約の必要はありません。申告等に関する関係書類を持参のうえご参加ください。  
開催日 「所得税確定申告無料相談会」▼2月17日(金) / 「税理士記念日」税の無料相談会▼2月23日(木)  
時間 午前10時〜午後4時  
場所 白河市産業プラザ人材育成センター  
問い合わせ 東北税理士会白河支部 ☎0248-28-3563

消防分署からのお願い

3月1日〜7日まで、春季全国火災予防運動が実施されます。この運動は、住民の皆様防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。空気が乾燥し、火災が多発する時期となりますので、暖房器具や火の取扱いには十分注意しましょう。

平成28年度山火事予防標語  
「誓います 森の安全 火の始末」

●町内火災・救急件数  
(平成29年1月1日〜1月13日)  
火災件数 0件  
救急出動 7件

「火事・救急・救助は119番」  
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

人の動き

1月1日現在の住民基本台帳より( )内は前月比

人口	6,039人 (-21)
男	2,975人 (-11)
女	3,064人 (-10)
世帯	2,084世帯 (-2)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
石原 嘉人	12/14	正啓・千春	内川
木下 想来	12/21	恵輔・莉奈	宝坂
塩田 惺介	12/31	翼・久留美	小田川
古張 翔大	1/11	信太郎・絵美	東館
藤田 彩愛	1/14	幸司・亜紀子	内川

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	職	届出者	没月日	地区
緑川 玉枝	86	榮	12/20	茗荷
鈴木キミ子	83	陽二	12/24	東館
菊池 コウ	93	正徳	12/28	宝坂
金澤 正男	79	寺島 緑	12/28	内川
木下 幸二	85	春文	12/29	下関河内
芳賀 義夫	90	輝夫	12/31	内川
鈴木 克子	58	正美	12/31	東館
滑川 佳男	86	裕之	1/6	上関河内
中野 勝美	86	達之進	1/9	関岡
佐藤美代子	64	信博	1/11	関岡
金澤 榮一	82	信一	1/13	山下
緑川 恵克	84	近田昌弘	1/14	下石井
佐川 芳正	74	嘉紀	1/16	大井
鈴木 リウ	90	利信	1/22	東館
鈴木 ツネ	87	芳明	1/25	東館
藤田 睦介	89	玄夫	1/25	下関河内

●今月の納税

後期高齢者医療保険料 ▶ 7期  
納期限(口座振替日) ▶ 2月28日(火)

●あとかぎ

金沢地域里山づくり実行委員会で行われる3月12日の植樹祭。出生や結婚、誕生日、還暦祝いなどの記念樹として町内外多くの人に参加してほしいと片野会長は話されました。特別なことの記念に植えた樹木が、数年後に大きく育ち花を咲かせることで時の移ろいを感じる事が出来るような気がします。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。(海)



【関岡在住】

お子さん 谷田部咲希ちゃん(6) 航介くん(3)  
お母さん 美那子さん おばあちゃん ヒデさん

玄関先で姉弟仲良く遊んでいたのは、谷田部さんご家族の長女咲希ちゃんと長男の航介くん。玄関にはお母さんの美那子さんとおばあちゃんのヒデさんもいらっしゃいました。「子どもたちには、素直で明るく、元気な子に育ててほしいです。また、人のためになにかできる子になってくれると嬉しいですね。」と美那子さんは話します。二人にはそれぞれ将来の夢があり、咲希ちゃんは植物博士、航介くんは警察官になりたいそうで、咲希ちゃんはヒデさんが作る野菜を観察したりお手伝いをしています。二人の家での様子について美那子さんは「ケンカもしますが、基本的に仲良しで姉弟というよりは良いお友達のような感覚でいるように思います。」と教えてくれました。そんな姉弟は今日も元気に仲良く遊びます。

# 2月情報カレンダー

【省略】 ○…当番医 山開…山村開発センター  
場…埴厚生病院 館山…館山荘 スイ…スインピア

日	月	火	水	木	金	土
5	6  ○和田医院 ☎33-2012	7 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	8 ●カンガルーくらぶ	9 ●母親教室 埴 (13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	10  ●カンガルーくらぶ	11 ○大木医院 ☎33-2424
12 ○深谷クリニック ☎33-3223	13 ●3か月児健康診査 埴 (13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	14 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	15  ●カンガルーくらぶ	16 ●母親教室 埴 (13:30~15:30) ●1歳6か月児健康診査 山開 (13:00~13:15) ●カンガルーくらぶ	17 ●カンガルーくらぶ	18
19 ●矢祭読書の日 ○車田病院 ☎43-1019	20 ●心の健康相談会 山開 (10:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	21 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	22 ●カンガルーくらぶ	23  ●カンガルーくらぶ	24 ●カンガルーくらぶ	25
26 ○おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	27  ●カンガルーくらぶ	28 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	3/1 ●カンガルーくらぶ	2 ●母親教室 埴 (13:30~15:30) ●3歳児健康診査 山開 (13:00~13:15) ●カンガルーくらぶ	3 ●家族の相談会 山開 (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	4
5 ○埴厚生病院 ☎43-1145	6	7 ●運動教室 山開 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8  ●カンガルーくらぶ	9 ●母親教室 埴 (13:30~15:30)	10  ●カンガルーくらぶ	11

※ユーパル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

**東館温泉ユーパル矢祭**

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成29年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

**東館温泉ユーパル矢祭**

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成29年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

**東館温泉ユーパル矢祭**

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成29年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300